

令和6年第5回教育委員会会議 会議録

- 1 日 時 令和6年8月8日(木) 午前10時00分～
- 2 場 所 男鹿市役所 3階 第三委員会室
- 3 出席者 教育長 鈴木 雅彦
委員 三浦 良忠
委員 吉田 貴美子
委員 古仲 宗雲
- 4 出席職員 教育総務課長 村井 千鶴子
学校教育課長 笹 渕 美穂
教育総務課主幹 武田 健一
教育総務課主幹 伊藤 直子
- 5 議事日程及び議案
日程第1 会期の決定
日程第2 教育長の報告その他事務事業の報告
日程第3 議事
議案第9号 男鹿市教育委員会事務局職員の懲戒処分について
日程第4 報告事項
(1) 払戸小学校・北陽小学校保護者を対象とした統合説明会及び第2回払戸小学校・北陽小学校統合準備委員会の概要について
- 6 開会宣言 午前10時00分
- 7 会 期 (自) 令和6年8月8日
(至) 令和6年8月8日 1日間
- 8 閉 会 午前10時50分

【教育長】

ただいまから、令和6年第5回教育委員会会議を開催いたします。

本日、山王丸委員が欠席となっておりますが、定足数は満たしておりますので、会議自体は成立いたします。よろしくお願いいたします。

それでは、日程第1、「会期の決定」を議題といたします。

会期につきましては、本日1日にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

【教育長】

それでは、会期は、本日1日といたします。

次に、日程第2、「教育長の報告その他事務事業の報告」をいたします。事務局から説明をお願いいたします。

【教育総務課長】

（資料に沿って説明）

【教育長】

ただいま事務局から報告がありました。このことにつきまして、御質問ありましたらお願いいたします。

この後、報告事項で小学校の統合説明会等の報告がございますけれども、払戸小学校と北陽小学校の統合に向けた準備は順調に進んでおります。

それから、7月27日開催の日本海メロンマラソン大会では、中学生のボランティアが結構参加してくれまして、大会事務局も非常に助かるということでお褒めの言葉をいただきました。

このほか、8月5日の月曜日には「飛鳥Ⅱ」が寄港した際には、男鹿南中学校の吹奏楽部の生徒たちが、歓迎の演奏をしてくれまして、乗客から相当拍手をいただきまして、これもまた子供たちがいろいろな場面で活躍する場があつてよかったなと思っています。

また、今年度は保育園の運動会や先生の方の合同研修会などに、数多く私も出席していますが、この意図は保育園と小学校の接続にもっと力を入れていきたいと、保育園の状況をよく知ることが、小学校に迎える教員のいろいろな勉強にもなりますので、スムーズに接続することが、子供にとっても、小学校の教員にとっても、より子供たちの成長を伸ばすということに繋がっていきますので、今年度は保育園の行事等に参加する機会を設けておりまして、この接続という部分に、特にまた来年度力を入れていきたいと思っています。

報告については、以上といたしますが、よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

【教育長】

御質問ないようですので、教育長の報告その他事務事業の報告は以上といたします。それではこれより審議に入ります。

日程第3、議案第9号「男鹿市教育委員会事務局職員の懲戒処分について」は、人事に関する案件でありますので、男鹿市教育委員会会議規則第14条第1項の規定に基づき、秘密会といたします。

日程の最後に、報告事項が終了してから審議したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

それでは、議案第9号につきましては、秘密会とし最後にご審議をいただきます。

次に、日程第4、「報告事項」について議題といたします。

事務局からの説明をお願いします。

【教育総務課長】

それでは、払戸小学校、北陽小学校の保護者説明会・統合準備委員会の内容についてご説明させていただきます。

本日配付しております3枚の綴りになっております、「払戸小学校統合説明会の概要について」という資料をご覧ください。

払戸小学校・北陽小学校の統合に関し、保護者説明会と第2回統合準備委員会をそれぞれ開催いたしましたので報告いたします。

初めに、払戸小学校の会議についてです。

1 ページ目ですが、保護者説明会となっております。

保護者説明会では、スクールバスの運行が払戸小学校では初めてであるということもあり、乗降場所に関すること、出発時間に関すること、乗り遅れた場合の対応など、スクールバスに関する質問が多く寄せられております。

出発時刻については、船越小学校の開始時間に合わせての登校になるといった話、またこの後調整がかかるというような回答をしております。

3 ページになりますが、第2回統合準備委員会の概要となります。

統合準備委員会でも、スクールバスの運行についてのお話がありました。小深見町内、船越に一番近い町内の新地地区という地区があります。

本道から、大潟村の方に伸びる町内となっております、会議の後距離を測ってみましたら1キロ以上は道路まで離れているということもありまして、そちらの児童に対して、配慮ができないのかという意見が出ました。

また、自家用車での送迎場所や体育着のリサイクル、統合後の校舎の利活用に関する質問も出ておりました。払戸小学校では夏休みに入って、先生と保護者の面談の際にも、先生たちがご意見を聞いてくださっておりまして、スクールバスの停車場の変更や、冬期間の歩道の除雪の心配についてのご意見をいただいております。

次に、北陽小学校の会議です。4 ページになります。

保護者説明会では、自家用車で送迎した場合の乗降場所や、子育て健康課が一緒に参加しておりましたので、現在、北陽小学校で開設している児童クラブに関するご意見を多くいただいております。児童クラブを存続することができないかという意見や、バスに乗り遅れた場合、追いかけて別の停車場所から乗ってもいいかといったようなご意見もありました。

統合準備委員会については5 ページになります。

統合準備委員会では、同じようにスクールバスの話も出ましたが、スクールバスの乗車体験の日程や、市役所で降車する場合、現在運行中の男鹿中線、男鹿南線のスクールバスを合わせますと、来年度は男鹿市役所の前に5台のスクールバスが停車することになります。降りた後の児童の安全確保を船川第一小学校の校長先生から要望がありました。

これらの会議の内容を踏まえまして、通学手段となるスクールバスについては、特に多くの意見が寄せられていることから、両校において、冬休み期間に乗車体験

を実施することといたしております。

今後は、統合説明会や準備委員会でいただいた意見を再度検討しまして調整を重ねた上、統合に向かって準備をしていきたいと考えております。説明は以上です。

【教育長】

ありがとうございました。村井課長から、払戸小学校と北陽小学校の統合に関わる説明会、準備委員会について報告がありました。

御質問等ございましたらお願いいたします。

両小学校ともにスクールバスの運行に関する質問がたくさん出ておりまして、それだけ保護者の方々は心配しているということになるかなと思いますので、万全の体制、バスの運行を進めていきたいと考えております。

また、船越小学校の校地には、バスは入れないということで、船越駅で降車してもらって、そこから歩いて5分ぐらい、学校まで集団登校という流れを考えております。

ご意見ございましたらお願いいたします。三浦委員どうぞ。

【三浦委員】

船越駅で降車してもらって歩くということですが、要は船越駅から船越小学校までの経路で、特に安全面に配慮しなければいけないような場所とかはないのかなと。学校までの歩道が狭いような感じがしますが、朝、例えば先生たちが通学路に立って見守るとか、そういったことを考えているのでしょうか。

【教育総務課長】

船越駅から船越小学校までの通学については、船越駅を出た後、現在、八郎谷地地区という踏切よりも少し若美寄りにある住宅からも歩いて来る児童がおりまして、その児童たちが歩いている経路を一緒に歩くことになります。吉田医院さんの前の交差点で、手前の横断歩道は渡らずに、まずまっすぐ吉田医院さんの交差点の方まで渡りまして、そこからもう一回、保育園側に渡るという横断歩道を渡るルートを決めてくださっておりまして、そちらの交差点に船越地区の見守り隊の方がついていてくださっているということです。

見守り隊の方がいる時間帯に児童が登校できるような時間でスクールバスの到着時刻も決めております。

また、払戸小学校においても、北陽小学校においても、現在、集団登校の経験が少ないと言われておりまして、払戸小学校はバス3台、北陽小学校はバス2台での運行になりますが、バスが到着次第、歩いて学校に集団登校という形になりますので、この後、夏休み明けに船川第一小学校と船越小学校との交流事業が予定されておりまして、その際に天気があまり悪くない限りは、一旦船越駅、それから北陽小学校児童は市役所で降りて、歩いていくという訓練も含めて実施していこうと思っています。

【教育長】

他に御質問ございましたらお願いします。吉田委員さんどうぞ。

【吉田委員】

今現在、スクールバスを利用されている方で、一番遠くから通学している児童が乗っている時間と、これから北陽小学校が統合となった際に、一番遠い児童では何分ぐらいかかるのか教えていただきたいです。よろしくお願いします。

【教育総務課長】

男鹿中線の出発が現在 7 時 12 分になっております。五明光というところから、乗車している男鹿東中学校生徒で 7 時 11 分ですので、最も遠いところは、7 時台前半となっています。北陽小学校についても、このぐらいの出発時刻になるのではないかなと思っています。

また、バスに乗っている時間については、大体 50 分から 1 時間、一番長いところで 50 分ぐらいとなっています

【教育長】

他に御質問ございましたらお願いいたします。

この後の統合準備委員会のスケジュールについてお知らせしてください。

【教育総務課長】

この後、統合準備委員会を 9 月下旬と 10 月上旬で、それぞれの学校で 3 回目の準備委員会を開催したいと思っておりますが、両校とも閉校行事が 11 月上旬となっておりますので、これまでは統合準備委員会を 4 回程度開催しておりましたが、今回の場合はもしかすれば 3 回で内容を詰めることができるというところもあります。

ただし、スクールバスについては、乗車体験を 1 月に実施する予定にしておりますので、その結果、不都合等があれば変えていくという考えでおりますので、そういった場合には、必要に応じて準備委員会を開催することは考えますが、現段階では 3 回目の準備委員会で、一旦終了になるかと考えております。

【教育長】

できる限り保護者や子供たちの不安がない形で、来年 4 月 1 日の統合に向けて動いていきたいと思います。

並行して学校間の交流、子供たちの交流学习も進めておりますので、徐々に子供たち同士の距離感も縮まっておりますので良い形での統合になると期待しているところであります。

それでは、報告事項については、この程度で終了といたします。

この後は、秘密会とさせていただきます。

(以後、「秘密会」により会議録は略)

以上で案件はすべて終了いたしました。

以上をもちまして、令和 6 年第 5 回教育委員会会議を閉会いたします。大変お疲れ様でした。

